

報道関係者各位

## < GoToトラベルに関する調査で判明 >

# 感染拡大原因 1位は「気の緩み」33%

## 2位「GOTOトラベルによる移動」30%、特に40代以上女性多い

選挙調査をおこなう株式会社グリーン・シップ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田中明子)は、Go Toトラベルキャンペーンに関する調査を2020年11月21日(土)、22日(日)に実施しました。

本調査は主に若年層に向けて、内閣支持率などの社会質問を毎月行っています。

### ■人気変わらぬ北海道も 減少割合はもっとも高い

Go Toトラベルキャンペーンを利用して行きたい都道府県を聞いたところ、ベスト5は右表の通りでした。

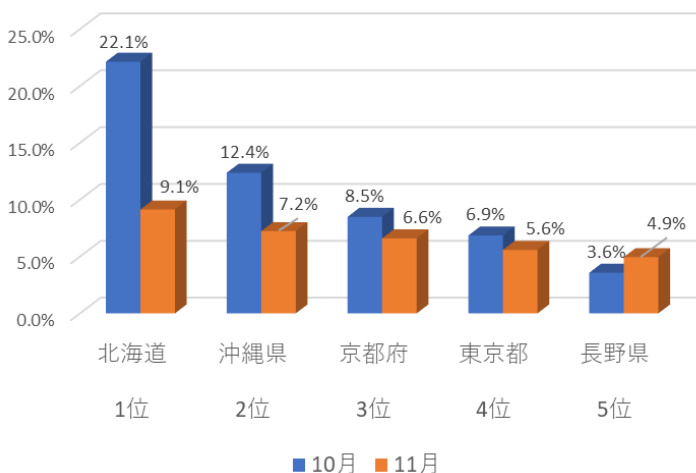
本質問は10月の調査でも実施しており、増減率を比較したところ、5位の長野県を除く4県においては、減少率が大きい結果となりました。特に1位の北海道は人気の旅行地ではあるものの、新型コロナウイルス感染拡大が広がっていることから人気割合は10月と比べて13.1%減と大幅に下がりました。

### Go Toトラベルで行きたい都道府県ベスト5

順位	都道府県	10月	11月
1位	北海道	22.1%	9.1%
2位	沖縄県	12.4%	7.2%
3位	京都府	8.5%	6.6%
4位	東京都	6.9%	5.6%
5位	長野県	3.6%	4.9%

(10月 n=1,342、11月 n=788)

行きたい旅行先の割合推移

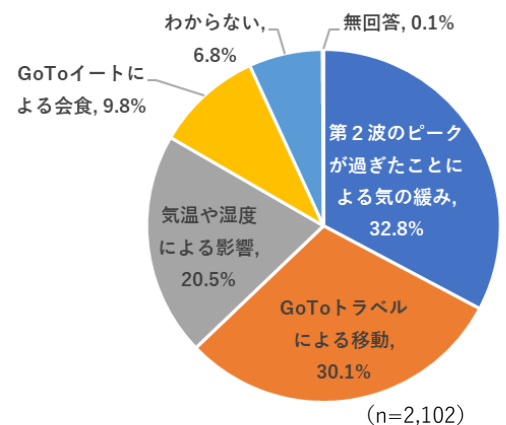


### ■感染拡大の原因をGo toトラベルと考える40代以上女性

さらに、ここ最近の新型コロナウイルス感染拡大について、原因を何と考えるかを聞いたところ、もっとも多かったのは第2波のピークが過ぎたことによる期の緩みが32.8%と最も多く、次いでGo Toトラベルによる移動30.1%、気温や湿度による影響20.5%という結果でした。

これを年代と性別に分けてみると、若年層は男女ともに全体の結果と変わらないものの、特徴的だったのが40代以上の女性は感染拡大の原

現在のコロナ感染拡大の原因



因を、Go To トラベルによる移動と考える人が多いということです。調査を実施した週末の報道で、Go To トラベルの見直しなどの報道が多かったこともこのような結果となった要因と考えられます。

項目	GoToトラベルによる移動		GoToイートによる会食		第2波のピークが過ぎたことによる気の緩み		気温や湿度による影響		わからない	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
30歳未満	17.8%	18.5%	4.0%	4.6%	46.7%	44.6%	25.3%	27.7%	6.2%	4.6%
30代	24.2%	26.0%	7.1%	10.6%	33.5%	45.2%	26.7%	18.3%	8.1%	0.0%
40代	28.6%	40.8%	10.8%	9.2%	27.6%	25.4%	25.1%	20.0%	7.8%	4.6%
50代	30.1%	36.4%	12.3%	11.6%	30.4%	32.2%	20.2%	12.4%	6.9%	6.6%
60代	37.2%	52.6%	14.9%	10.5%	28.4%	23.7%	13.0%	9.2%	6.5%	3.9%
70歳以上	35.8%	43.3%	11.1%	6.7%	37.0%	26.7%	7.4%	6.7%	8.6%	16.7%

(n=2,071)

## ■次世代の新調査手法で

当社が行う調査は、『ロボットコール SMS 調査』という手法で実施しています。アウトバウンド IVR でランダムに抽出したスマートフォンに架電して、回答許諾を取得した人へショートメールでアンケートアドレスを送信。その後、WEB サイト経由でアンケートに回答して返信してもらっています。本調査は架電対象が若年層に身近なデバイスであるスマートフォン所有者となるため、従来型の電話音声調査とは異なる年代への調査が可能です。従来のオペレータ調査や WEB 調査と比較して、自由記入のテキスト入力が可能で回答者の 60%~70%の記入が得られています。

また、本調査では、回答者の希望により日本赤十字社や日本盲導犬協会などの団体いずれかに当社負担で 1 件につき 100 円を寄付しています。今回の調査までの累計寄付金額は 6,070,900 円です。

株式会社グリーン・シップは、今後も毎月自主調査を実施して若年層の意見を発信してまいります。

## 【調査概要】

調査目的: 世論調査

調査日: 2020 年 11 月 21 日(土)、22 日(日)

調査方法参考: 携帯 RDD に IVR でアンケート回答許諾を取得後、ショートメールを送信して実施

回答件数: 2,102 サンプル

回答者属性:

項目	男性		女性		答えない		合計	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
18歳未満	7	0.5%	9	1.7%	0	0.0%	16	0.8%
18歳・19歳	27	1.7%	6	1.1%	1	3.2%	34	1.6%
20代	191	12.4%	50	9.5%	7	22.6%	248	11.8%
30代	322	20.8%	104	19.8%	6	19.4%	432	20.6%
40代	370	23.9%	130	24.7%	9	29.0%	509	24.2%
50代	332	21.5%	121	23.0%	5	16.1%	458	21.8%
60代	215	13.9%	76	14.4%	1	3.2%	292	13.9%
70歳以上	81	5.2%	30	5.7%	2	6.5%	113	5.4%
合計	1,545	100.0%	526	100.0%	31	100.0%	2,102	100.0%

本プレスリリースに記載以外の調査項目、及び結果については、株式会社グリーン・シップのホームページに掲載しています。 <https://s.robot-sms.jp/aa0Yfu>

## 【会社概要】

会社名 : 株式会社グリーン・シップ  
代表取締役社長 : 田中 明子  
設立 : 2008年11月7日  
資本金 : 7,615万円  
従業員数 : 8名  
本社所在地 : 東京都千代田区神田神保町 2-11-15 住友商事神保町ビル 2階  
TEL.03-6869-7040  
ホームページ : <https://www.green-ship.co.jp>  
事業内容 : 選挙調査の実施  
コールセンター業務(アウト、イン、SMS)の自動化システム開発  
クラウドサービス(ロボットコールセンター®)提供  
多回線システム(1日最大1,500万件架電可能)の受託業務

本件に関するお問い合わせ

グリーン・シップ広報事務局 担当:若杉千穂 (携帯:090-3045-1584)

電話:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788

E-mail:pr@netamoto.co.jp